



光陰矢のごとし!



時が経つのは早いもので今年度もあと1ヶ月。登下校中の景色は春の訪れを感じさせるものへと変わってきましたが、外はまだまだ寒いですね。寒さやインフルエンザなどに負けない体力を身に付けるためにも外で遊ぶ機会を積極的に作りましょう。また、学年が上がる前に1年間を振り返り、来年度への目標をもたせてみましょう。

今年度の教育相談や支援部の行事はいかがでしたか。これからも支援部では、子ども達の一つ一つの変化を、保護者や担任の先生方と喜び合いながら成長を支えていきたいと思っております。1年間の活動についてご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

さて、来年度の教育相談につきましては、4月1日以降に電話でご連絡ください。なお、4月は本校入学のお子さんの校内サポートを行う関係で、ご希望の相談回数が取れないこともあります。ご了承ください。5月以降につきましては、校外の教育相談を中心にシフトしていく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

3月の行事

- ★ 3月 6日(水) 小学部、中学部、高等部卒業証書授与式
- ★ 3月 12日(火) 幼稚部修了式 10:50~11:20
- ★ 3月 15日(金) 入学説明会
幼小学部: 10:00~、中・高等部: 13:50~

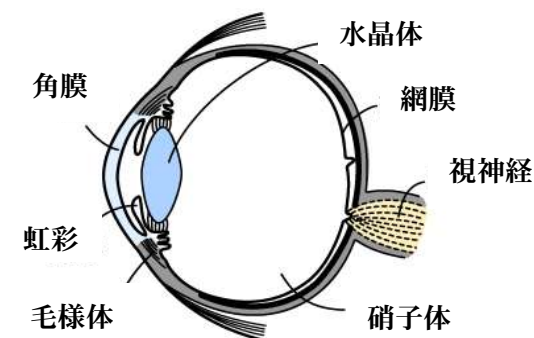
ヒトの目 魚の目

私たちは水中で目を開けるとぼんやりしてモノがはっきり見えませんね。これは陸上と水の中では角膜の屈折に差が出てしまい、目の中に光を取り入れにくくなるためです。そのため水中では水晶体の屈折だけで光を集めることになり、ヒトの目ではモノがよく見えないのです。

それに対して、水中で暮らす魚の水晶体はヒトのような楕円形ではなくボールのようなまん丸の形をしています。これにより、光の曲がる角度はヒトよりもずっと大きく、水の中でもきちんとモノを見ることができるのです。焼き魚や煮魚を食べているときに、魚の目の中に白くて丸いモノがあることに気付きますか?それが魚の水晶体です。

また、水晶体は光を集めるだけでなく、遠いモノと近いモノを見るためにピントを合わせる役割があります。魚の水晶体はヒトのように厚くしたり薄くしたりはしません。魚の水晶体は形はずっと球形のまま、ちょうど一眼レフカメラのように水晶体の位置を前後にずらすことによってピントの調節を行っています。これにより魚は水中でもはっきり物体を視認できるのです。

ヒトの水晶体



魚の水晶体

